

改善症例

50歳代 女性 職業；職人／活動；旅行
診断名；右肩関節周囲炎(凍結肩・拘縮肩)
(病院にて医師の診断・診察を受けた場合)

Q.身体で悩みだった部分はどこですか？

A.寝ている時の右肩の痛み。腕が挙がらなくなった。

Q.治療するきっかけは？(どのように知りましたか？)

A.娘に促された。以前腰痛でクリニックで診てもらっていたこともあり。リハビリについては知っていた。もっときちんと治せる人に行くよう言われた。

Q.(治療を受けて)身体にどのような変化がありましたか？

A.右肩の痛みはほとんどなくなりました。

左手でかばってばかりいて使っていて、身体中の痛みがありましたが、それも良くなりました。

Q.治療はどのようなものでしたか？これまで受けた治療(リハビリ・整体・接骨院・鍼灸...)

A.市販の湿布、近隣の整形外科クリニックでウォーターベッドで治療。振動で肩が揺れると激痛。3ヶ月経ち、24時間の痛みに絶望。娘に言われ、機械でなくきちんと治療してもらおうと言われ...。炎症が強いと判断された痛みの時期は丁寧に肩を扱って頂き、寛解するや否やしっかり動かす運動療法に切り替り、段々とできることが増えていき、それとともに痛みがなくなってきました。

Q.現在の状態、ハッピーな点はありますか？

A.痛みが強い時期は気力も無くなるほどでしたが、おかげさまで今では肩も気持ちも元気になり前向きになれました。これからも習ったエクササイズを実践し、楽しい60代を過ごせるといいなあと思います。

